

関東八千浦会発信のニユース

関東八千浦会 会長

笠原宇美男



子ども

の3項目があります。

この理念にもとずく阿部校長の指導で児童は、すくすくと成長しています。

さて、今回の学習のねらいは、八千浦出身の人達から話を聞く活動をとし、昔の八千浦の様子についての認識を広げ、今後の調査や活動に対する課題をもつことと、八千浦出身の人々の故郷に対する熱い思いを聞くことをとおして、八千浦のよさを知るとともに、八千浦に対する誇りを持つことにあります。

子供達の質問の内容は次のようなものです。

昔の八千浦の漁業や農業や産業
学校の様子「校舎、教科、行事、給食、軍事訓練など」

保育園があつたか。あればその様子
思い出に残る八千浦の風景

戦争中の暮らしと戦後の暮らし「食べ物、服装など」

昔のスポーツ

八千浦のためにがんばった人たち
八千浦のよさ

この交流勉強会が子供達にとって、大いに意義あるものとなって、生涯の良い思い出になるように願って子供達一人一人に関東八千浦会から記念品と八千浦会の歌詞と楽譜をお渡しすることに、しています。

願わくば、他の郷人会も故郷の児童との交流の場を持たれては如何かと参考までにお知らせしました。

最後に関東八千浦の歌の歌詞を書き添えておきます。

八千浦会の歌

作詞 笠原宇美男
作曲編曲 結城 真

命の宿の ふるさとよ
花びらかす 淡き恋
心ひかれる 八千浦会

二

思い出すのは 青田風
三国の山の 裾までも
なびく緑の 美しさ

雲のたえ間に そよぐなり
心の宿の ふるさとよ
紫の花 はまえんどう
心かよわす 八千浦会

三

思い出すのは 海原の
はるか彼方の 佐渡ヶ島
光り輝く ちぎれ雲
潮のかおり 貝の殻

まどろむ宿の ふるさとよ
天上高き 星の空
心ひろがる 八千浦会

四

思い出すのは 学舎の
窓に映りし 彩の雲
遠き未来を 夢にみて
ほほえみかける 日ざしあり
人なつかしき ふるさとよ

泣虫 毛虫 友の顔
心つながる 八千浦会

一 思い出すのは 海沿いの

はまなすの花 松の道

春の朝日 米山と

夕日に映える 妙高山

八千浦小学校六年生の児童四十名が宿

泊体験学習で東京にやってきました。この機会に八千浦出身の人達から昔の八千浦の様子を子供達に話して欲しい、と言う要望が阿部校長から有り、六月二十八日に国立オリンピック記念青少年総合センターで交流勉強会が開かれることとなりました。もともと関東八千浦会は故郷の小、中学生の健全な発育に寄与することを目的に掲げており、今までも数回こうした交流勉強会を開催して来しました。

八千浦小学校の教育目標は、「豊かな心と知恵にあふれる子ども」であります。サブタイトルとして

相手の気持ちを考え、進んで人とかわる子ども」

基礎。基本を身に付け、自ら学ぶ子ども」

生活の仕方を考え、進んで体を鍛え